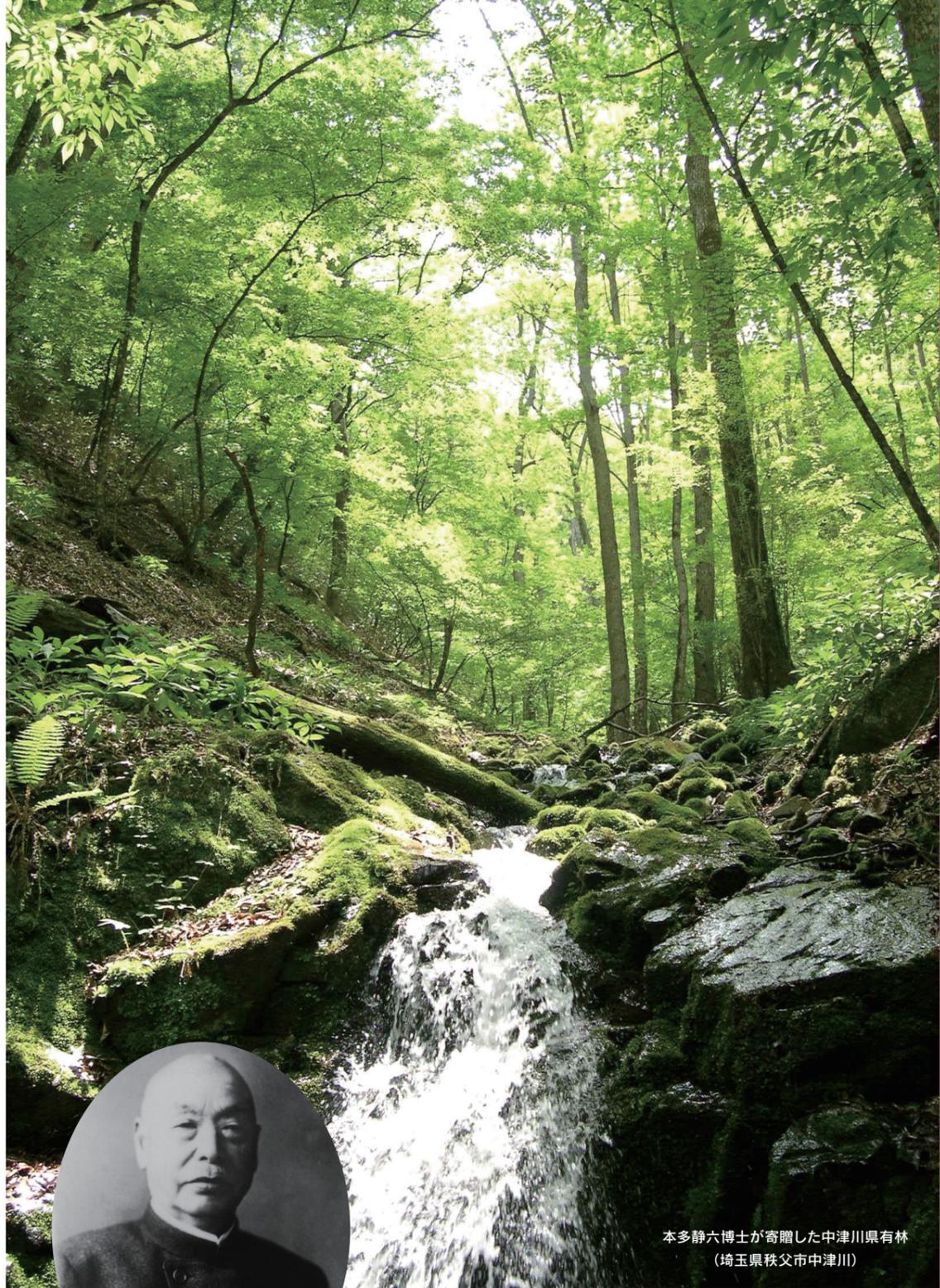


# 本多静六賞 募集



本多静六博士が寄贈した中津川県有林 (埼玉県秩父市中津川)



林学や造園学の研究、森林や公園の造成及び指導を通じ多大な功績を残した本多静六の精神を受け継ぎ、緑と共生する社会づくりに貢献した方に贈呈します。

## 応募締切 令和5年11月9日(木)

主催：埼玉県 共催：久喜市

後援：林野庁関東森林管理局埼玉森林管理事務所

公益社団法人埼玉県緑化推進委員会 埼玉県森林組合連合会 一般社団法人埼玉県木材協会

公益社団法人埼玉県農林公社 一般社団法人埼玉県造園業協会 埼玉県林業経営者協会

埼玉県森林協会 東京大学秩父演習林 NHK さいたま放送局 テレビ 埼玉新聞社



## 埼玉県出身で日本最初の林学博士



東京帝国大学教授時代 (大正10年頃)

### 本多静六プロフィール

博士は、慶応2年(1866年)に現在の埼玉県久喜市(旧菖蒲町)で生まれました。

9歳の時に父を亡くしたこともあり、苦学をして大学に進学。その後ドイツ留学を経て日本最初の林学博士となりました。

博士は、水道水源林・鉄道防雪林などの創設や、日比谷公園をはじめ全国の多くの公園を設計し、近代日本の発展に大きく貢献しました。

また、「人生即努力、努力即幸福」をモットーとして、85年の生涯を通じ、林学・造園学だけでなく、社会貢献活動など多彩な分野で活躍されました。

本多静六記念館では、本多静六に関する資料を展示しています。  
所在地：久喜市菖蒲町新堀38 久喜市菖蒲総合支所5階 TEL: 0480-85-1111

## 本多静六博士の功績



### 林学の開拓者

「国土を守り、国の繁栄をもたらすには先ず第一に山林を守らねばならぬ」  
東京都水源林、鉄道防雪林の造成など全国各地で森林の造成に活躍しました。



### 公園の父

日本初の洋式公園である日比谷公園をはじめ、大濠公園(福岡県)、養老公園(岐阜県)、大宮公園(埼玉県)、大沼公園(北海道)など全国で200余りの公園を設計・改良しています。



### 明治神宮の森

博士が100年先を見据えて計画し作り上げた人工の森として、今なお高い評価を得ています。

## 社会への御礼奉公

博士は、東京大学を退官後、自身の財産のほとんどを社会に寄付しました。  
このうち秩父(旧大滝村)地方に所有していた山林約2,600ヘクタールを奨学金制度を創設するため埼玉県に寄贈しました。

埼玉県では、この山林の収益を基に「本多静六博士育英事業」を行い、昭和29年以来、延べ2,000人を超える学生の修学を支援しています。



### お問合せ先

埼玉県 農林部 森づくり課 森林活動支援担当

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1

TEL: 048-830-4301 FAX: 048-830-4839

E-mail: a4300-13@pref.saitama.lg.jp



埼玉県マスコット「コバトン」

埼玉県森林協会 東京大学秩父演習林 NHK さいたま放送局 テレビ 埼玉新聞社